

## F21 デュベ

デュベの岩場は別で述べたジェラシックパークの丁度対岸にあたる。この岩場も全体の高さは100メートル以上はある。まず下部は130度の傾斜で10メートル程立ち上がりその上に二子の弓状岩壁の様な壁が伸びている。ルートは多くはこの部分に作られている。その上に超巨大なケイブが口を開けているが2ピッチ目にあたるためルートは無い。この岩場は部分的にコルネが発達しているがホールトがほとんど無い。そのためさまざまのチッピングが行われている。ルートの中には25メートルでナチュラルなホールトが1手のみというルートもある。

そんな所なので人工壁的な動きが多く、現代のクライマーには登りやすい。しかし高難度ルートしかない。

### 岩質

石灰岩

### ルート

ルートの多くは自然に発達したコルネをたどるラインが多いが、かなりチッピングされている。全くホールトのない部分も多く中には下から上まで掘ってルートにしている。壁の左端に幾つか易しいルートがあるが、短幼な難しくウォームアップにもならない。多くの者は7C(12d)の掘ったルートでアップしている。このルートが一番易しいので、いかに難しいエリアか想像がつくと思う。見た目には二子の弓状岩壁を馬鹿でかくした感じである。このエリアも雨の後はかなりの染み出しがあり、ジェラシックパークよりかなり乾くのが遅い。ただし乾いていけば雨が降ってもまったく問題は無い。

### 宿泊

ジェラシックパークの頂に同じ。

### シーズン

春から秋。午後から日があたる。

### ショッピング トポ

ジェラシックパークの頂に同じ。トポはやはりエース周辺の Alpes-maritimes という名前の本の Les gorges du roup のエリアの中の Pupuce surplomb という名前で紹介されている。

### アプローチ

途中までジェラシックパークの頂を参照。PONT-DU-LOUP からD6号を石灰岩の溪谷沿いにしばらく走るとトンネルがある。トンネルを過ぎた所の広くなった路肩に車を止める。岩場は丁度トンネルの上にあたる。そこから50メートル程歩くと岩場への道がある。5分で岩場の基部に着く。アプローチが近いので岩場が濡れているかを見に行くのも苦にならない。